

ヨコハマモールド (株) CSRレポート

事業内容: タイヤ金型製造販売
敷地面積: 16,563m²
従業員数: 126名 (2014年12月)
所在地: 〒311-3436 茨城県小美玉市上玉里2227-1
相談・苦情などの受付窓口:
 総務・調達部 TEL: 0299-26-1417 FAX: 0299-26-3316



社長ご挨拶



真間 理一郎

当社は、2009年8月に、1916年にまでそのルーツをさかのぼる企業グループから、タイヤ金型製造事業を継承し、横浜ゴムグループの一員となりました。

現在は、タイヤ金型および金型関連品のすべての業務を横浜ゴムから移管を受け、国内で開発・設計・製造を行うほか、グローバルな調達を行っています。

2010年にISO14001の認証を取得、温室効

果ガスの排出削減に向けた徹底した省エネ活動、リサイクル梱包材の推進、環境対応金型の開発などに取り組んでいます。

また、ゼロエミッションへの取り組みや横浜ゴムグループ千年の杜づくりの活動を通じ、従業員の環境活動に対する認識を深めています。

「一人一人が自己のレベルアップ計画を達成しよう」の方針の下、技術の向上や作業の効率化による省資源化・環境保全を推進し、「トップレベルの環境貢献企業」を目指して、日々の活動に取り組んでいきます。

組織統治

「最高の品質を安くタイムリーに」を企業理念として、右記の3つの重点課題を基に、SEQPCDT (安全・防災、環境、品質、製品、納期・流れ、人) の方針が設定されています。

重点課題

1. リードタイム、生産性向上
2. モールドセンター化 (人材育成と設備支援)
3. モールド新技術開発

人権

毎月末、全従業員を対象に「コンプライアンス職場学習会」を実施し、全従業員の人権に対する理解度向上に努めています。

労働慣行

労働基本方針

安全基本方針に従い、従業員に対する職場安全衛生教育・交通安全教育に取り組んでいます。

2014年度は微小災害1件の発生があり、安全対策を図って標準作業書を改訂しました。

採用では、派遣労働者の直接雇用、有期契約従業員の正社員化を進め、外国人の採用にも積極的に取り組んでいます。

また、健康で労働意欲があり、高いスキルを有する従業員が、65才以降も引き続き働けるような新たな再雇用制度をスタートしました。

従業員の教育・訓練

業務を通じた社内での教育・訓練のほか、横浜ゴムが実施する研修に積極的に参加し、従業員の能力向上に取り組んでいます。

障がい者雇用

障がい者雇用率は2.2%と法定雇用率をクリアしています。



消防訓練

環境マネジメント

環境方針

横浜ゴム 経営方針に示された「社会に対する公平さと環境との調和を大切にする」を規範として、トップレベルの環境貢献企業になります。

- (1) ヨコハマモールドは、全ての活動分野で環境へ配慮した施策に取り組みます。
- (2) 環境マネジメントシステムを強化し、環境汚染・感覚公害の予防と環境改善を継続的に進めます。
- (3) 環境法規制とその他の環境に関する要求事項を遵守し、環境改善に取り組みます。
- (4) 限りある地球資源を守るため、そのムダ使いを防止する行動(MD)を実践し、3R(*)を推進します。
(*) Reduce: 発生抑制、Reuse: 再使用、Recycle: 再資源化
- (5) 自然との調和・融合をもとに美しく豊かな社会形成に貢献し、地域との共生を目指します。
- (6) ヨコハマモールドは地域との融和を進め、地域から信頼される環境貢献企業を目指します。
- (7) 本方針は、一般の人からの要求に応じ公表します。

環境データ

項目	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
廃棄物発生量(t)	158	123	187	182	214
水使用量 (千m ³)	1.9	0.3	3.9	3.7	4.1
温室効果ガス排出量(千t-CO ₂)	0.56	0.61	0.75	0.92	0.82



内部監査員セミナー

環境課題への取り組み事例

CO₂削減の一環として節電にも取り組んでいます。夏場の“グリーンカーテン”や梱包用クッション材を断熱材代わりに工場・事務所の窓や扉のガラスや金属部分に貼って、エアコン効率のアップや結露防止に生かしています。これらの活動と並行して、電力監視装置(デマンドモニター)を設置し、常に消費電力の監視と節電対応を継続しています。

廃棄物についてはゼロエミッションを達成し、セメント原料などへのリサイクルを進めています。

2014年度は、汚水の下水接続を実施し、環境リスクの未然防止に努めています。

また、緑地駐車場2カ所を設置し、緑地率向上を推進しています。



グリーンカーテン



窓断熱



緑地駐車場

公正な事業慣行

取引先とは取引基本契約を締結し、公正な関係を構築しています。主要な取引先とは情報交換会を定期的開催しています。2014年度から海外取引先とのテレビ会議を定例化し、コミュニケーションの向上に努めています。



CSR勉強会



地域社会とのかかわり

従業員家族・地域の方々と共に、「YOKOMO祭(家族ふれあい祭り)」を開催し、親睦を深めました。

YOKOMO祭では、工場見学や当社の事業活動、環境活動の紹介を行いました。また、地域の文化活動(玉里太鼓)にも参加いただき、勇壮な演舞が好評を博しました。

小美玉市社会福祉協議会、小美玉市企業連絡協議会、玉里工業団地連絡協議会に参加し、地域との連携を図っています。

地域総合防災訓練など地域イベントに参加しています。



YOKOHAMA千年の杜プロジェクト

「YOKOHAMA千年の杜」活動に参加し、大槌町「平成の杜」植樹会でも中核的な役割を担っています。

敷地内での植樹本数は、昨年度で目標を達成し、現在は地域への苗提供に向けて育苗活動に注力しています。

